

II 「14 eV から 90 eV までの²³⁹Pu の共鳴パラメータ」J. A.

Farrell (LASL) [EANDC(US)95L]

岩城利夫 (三菱原子力工業)

“Petrel”計画 (核爆発利用) で測られた²³⁹Pu の核分裂断面積を Reich-Moore の多準位方式で解析し共鳴パラメータを求めている。

えられたレベルの数は 14 eV から 90 eV までの間で 47 ケ, その中 9 ケは今回の解析で確定し, その他 6 ケの存在が予言されている。

解析では中性子捕獲巾はすべてのレベルに対し, 40 meV の一定値を仮定した。

またこの解析の結果では 0⁺ の状態は核分裂チャンネル 2 ケ, 1⁺ は 1 ケとなっている。